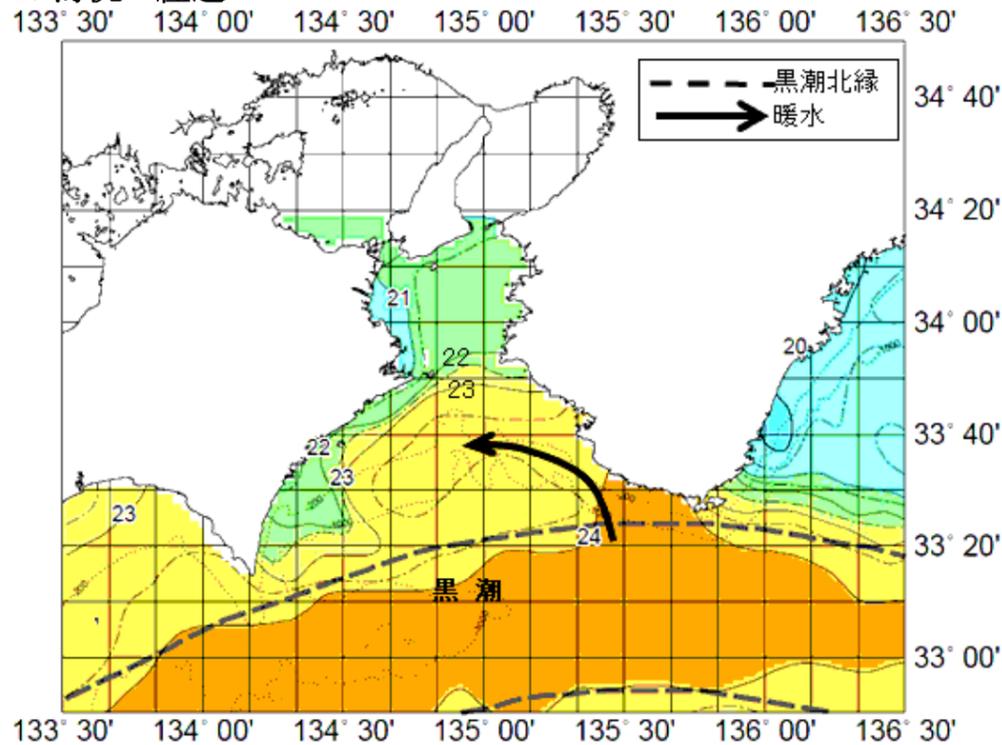


1. 海況の経過

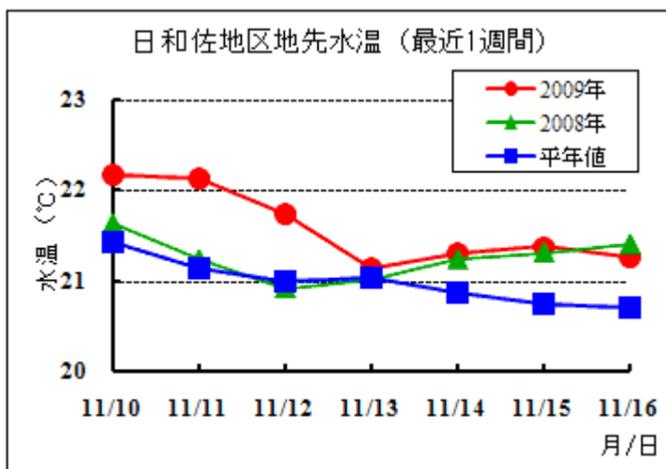
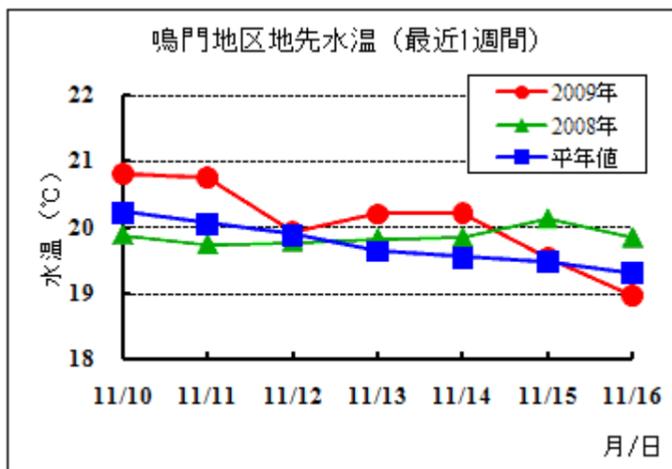


海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.11.16)を示した。
 黒潮は、室戸岬沖と潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で接岸、足摺岬沖でやや離岸している。
 黒潮本流の表面水温は23～24℃台である。
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が18～20℃台、紀伊水道が20～21℃台、海部沿岸が21～23℃台である。
 紀伊水道外域では、黒潮が接岸している影響を受け、2ヶ月近く継続して潮岬西方海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が流入している。紀伊水道への黒潮系暖水の波及は弱まった模様である。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の19.0～20.8℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の21.1～22.2℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の21.0～22.5℃で推移した。



2. 漁況の経過

小型定置網:海部沿岸で、中・小主体にタチウオが0.8トン(1日1隻当たり61kg)、マメ主体にマアジが0.2トン(同38kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、小主体にアオリイカが0.3トン(同109kg)、小主体にタチウオが1.0トン(同323kg)、小主体にヒラソウダが0.3トン(同86kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大・中主体にタチウオが1.4トン(同30kg)、メジロが7.2トン(同67kg)、紀伊水道で、中主体にサワラが0.9トン(同30kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道でシラスが2.4トン(同38kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 11月09日～11月15日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	タチウオ	13	794	61	中・小主体
		マアジ	6	226	38	マメ主体
大型定置網		アオリイカ	3	328	109	小主体
		タチウオ	3	968	323	小主体
		ヒラソウダ	3	258	86	小主体
釣り		タチウオ	45	1,363	30	大・中主体
		メジロ	108	7,218	67	
		紀伊水道	サワラ	29	870	30
パッチ網	シラス		64	2,425	38	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖・潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の19℃台前半～18℃台、日和佐地先は「やや高め」の21℃台前半～20℃台で推移する見込み。

他県情報(和歌山県)

ひき縄で、カツオ 7.2トン(1日1隻当たり23kg)、キハダ 0.2トン(0.7kg)、タチウオ 1.4トン(同5kg)、釣りで、スルメ 1.0トン(同6kg)、サバ 1.2トン(同7kg)、タチウオ 0.9トン(同5kg)、イサキ 1.4トン(同7kg)、マアジ 0.2トン(同1kg)、パッチ網でシラス 2.1トン(同64kg)水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下、やや高め(やや低め):±0.50～1.49、高め(低め):±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め):±2.50以上